

○令和8年2月18日（水曜日）

○出席委員（5名）

教育長	水野	秀司
教育委員	木田	真由美
教育委員	柳町	直美
教育委員	杳間	智彦
教育委員	萩原	敏之

○事務局出席者

教育委員会事務局長	森野	敦
学校教育課長	相磯	郁子
専門監兼教職員指導室長	加藤	悦子
学校教育課教育保育推進室長	佐藤	織絵
学校教育課総務管理室長	小島	輝久
生涯学習課長	富岡	久和
生涯学習課社会教育室長	小林	要子
生涯学習課文化交流室長	川口	正樹
図書館長	小林	啓一
図書館管理室長	稲葉	努
学校教育課教育保育推進室	水口	恵

開会

開会時刻 午後3時00分

1. 教育長挨拶

2. 議事録署名人確認（木田委員・萩原委員）

議事録署名人を木田委員及び萩原委員にお願いする。

3. 報告事項

（1）学校教育課

（学校教育課長から説明）

・教育委員会令和8年3月の行事予定について
異議なしで承認された。

・認可保育所等（2・3号）の入所状況及び待機児童数について
質疑応答後承認された。

〔内容〕

教育委員 先月より8名待機児童が増えており、昨年も5名おり、この月になると何か急に増える傾向があるのでしょうか。

学校教育課長 職員の配置基準のため、保育士の余裕がないと受け入れができなくなっ

てしまいます。特に0歳児は、4月から徐々に希望が増えていき、月齢が達すると入園希望が出てくるため、どうしても年度の後半は受け入れができず待機が顕著になる形になります。補足ですが、来年度4月からの入園は二次申込まで終わっており、この20名の待機児童のうち、16名が令和8年度4月入所の内定が出ており、3名は育児休業を希望しており保留希望者となるため、1名のみ特定園を希望した待機となっております。

教育委員 入所申込の際に、各園の空き状況を伝えていますか。

学校教育課長 申込時には基本的には伝えておりません。審査後の入園の案内になるため、受付時には確実に入れるかわからない状況のため、若干名余裕はあるなどは伝えませんが詳細はお伝えしません。

教育委員 保育士の新年度からの人数見込を教えてください。足りている状況ですか。

学校教育課長 現状、0、1歳児の待機が年度の途中にこのような状況なので保育士の希望があればほしい状況にあります。保育料が無償化にもなりましたので、0歳から預けて働こうという家庭が増えているような状況もあります。それに見合った保育士となると不足しており、園児を受け入れたいができない状況となっているため余裕がある状況ではありません。民間園でもやはり保育士が不足している状況です。

教育委員 0歳児の待機児童のうち外国籍の方は何名でしょうか。

学校教育課長 5名となります。

(総務管理室長)

・令和8年度奨学生選考結果について
質疑応答後承認された。

[内容]

教育委員 特定資格取得型については、職業を特定することがネックになっているのでしょうか。また、大学の応募者は全くいなかったのでしょうか。

総務管理室長 幼稚園教諭・保育士の新規採用の募集をしても応募がないような状況を考えると、なかなか手がいないと感じているところです。その職につけない色々な事情があると思いますが、そういった方々に奨学金という形で支援をしていき、それで特定の職種の方が増えることも期待しながら創設したところでもあります。実際のニーズに合っていないのか周知が足りていないのか見極めながら、なるべく多くの方に知っていただき利用いただければと思っています。大学について、相談はありましたが、実際の応募はありませんでした。

教育委員 いまの時代に、実際奨学金が必要とされているのかニーズが変わってきているのでしょうか。

総務管理室長 熱海市の奨学金に限らず、日本学生支援機構もあり、高校に関しては、県の就学支援制度に替わる制度もあるので、案内をしたところです。ニーズについて

は良い方法を考えながら確認していきたいと思います。

教育委員 高校の在学中に、申請をすることもできますか。

総務管理室長 在学中であっても申請は可能です。

事務局長 高校の授業料が無償化されるので、授業料ではなく交通費等のためになってくるとは思います。高校向けの奨学金は貸与型となるため、そうすると基本申し込みがなくなるのではないかと考えています。2年前に内容の見直しをしましたが、再度見直しの時期に来ているのかなと思います。日本学生支援機構や大学等の奨学金も拡充してきているので、給付型や貸与型のあり方など奨学金制度の周辺自治体の利用状況やニーズ調査をしていき、制度見直しについても取り組んでいきたいと思っています。

(学校教育課長から説明)

・学校における業務改革プランについて

質疑応答後承認された。

[内容]

教育委員 現場の先生方からの一番の負担になっている・一番つらいという声は集められているのでしょうか。

専門監 中学校で言えば部活動指導となっております。以前よりは活動時間は減っていますが負担が大きいところです。また各校、教頭先生の業務時間の減少ができていない状況です。各種調査や生徒指導等、全体的な業務の確認を教頭先生が行っているため減らない状況にあります。

教育委員 現在の地域移行の状況や考え、将来の方向性など、お話できるものがあれば教えてください。

専門監 実際、地域の受け皿が熱海市は非常に少ない状況です。ただ、まったく外部団体の活動に参加していないわけではありませんが、今後は生涯スポーツに繋がるような活動に進めていかざるを得ないのかなと考えています。中学校は、ある程度の人数が集まらないとできないスポーツは休部になっている状況を保護者の方にお伝えしている状況です。

教育委員 人的資源の配置・活用とありますが、実際熱海市での状況はいかがでしょうか。

専門監 スクール・サポート・スタッフについては県からの人員配置になります。支援員等は、人数の多い学校の低学年を主に配置しています。そのほか複式学級の解消の職員や司書など、全体の生徒・児童数は減っている状況ですが個別対応の数が非常に増えているところもあるため、引き続き支援に努めていきたいと思っています。

教育委員 サポートスタッフにさせていただくとしても、教員からの指示が必要になり、どこまでやるかの調整が非常に難しいと思いますが、少しでも先生方が時間に余裕が出てくるとありがたいと感じます。

教育委員 教育 DX の推進とありますが、これは、県下統一のシステムなのでしょうか。
市での対応なのでしょうか。

専門監 現在の校務支援システムは市で導入していますが、数年後には、県下同じシステムに移行していく計画があります。

(2) 生涯学習課

(社会教育室長から説明)

・令和8年度市民大学講座及び春季市民教室について
質疑応答後承認された。

教育委員 中央公民館で開催されるものも泉や網代の方も参加できるのでしょうか。

社会教育室長 できます。

教育委員 定員を増やすこともできるのでしょうか。

社会教育室長 募集状況で随時先生と相談し、増やせる場合は応募を延長することもあります。先生が受講する方をみることができる人数に限りがありますので難しい場合もあります。

教育委員 受講料は一回あたりでしょうか。すべての回を受講した場合の金額でしょうか。

社会教室室長 すべての回の受講料となります。

教育委員 市外の方も参加できますか。公開講座は、参加したい方や興味がある方もいらっしゃると思うので、周知がされるとよいと思います。

社会教育室長 市外の方も録画配信のものは参加できますが、そのほかは定員に空きがあれば可能です。市のホームページや SNS で情報を発信しておりますが、広く伝わる方法を考えていきたいと思います。

(文化交流室長)

・令和8年1月文化施設入館者数について
異議なしで承認された。

(3) 図書館

(図書館管理室長から説明)

・令和8年3月の行事予定について
・各階の特集・企画展示コーナー
・令和8年1月の利用実績について (本館・電子図書館・移動図書館)
異議なしで承認された。

4. 同意事項

(1) 生涯学習課

(文化交流室長から説明)

・同意第1号 熱海市立澤田政廣記念美術館運営協議会委員の委嘱について
質疑応答後承認された。

[内容]

教育委員 任期の再任が何期までと決まりはありますか。また、定数は7名とありましたが、今後増員される予定はありますか。

文化交流室長 再任の決まりはありません。委員の数については、現在7名以内のところ4名となっていますが増員の予定はありません。今後、必要が出てきた際に協議していきたいと思います。

教育委員 どのような基準で人選されているのでしょうか。

文化交流室長 美術に関する有識者の方です。

生涯学習課長 校長会からは子どもたちの教育面から委員になっていただいております。

閉会時刻 午後4時15分